

## 第6回夏期大学「新しい気象学」教室開講のお知らせ

——環境汚染特集——

主催：日本気象学会  
 東京都千代田区大手町1-3-4 気象庁内  
 後援：東京都教育委員会  
 東京都理科教育研究会  
 日本地理教育学会  
 協力：森重出版株式会社

昨年開催し好評を得ました「新しい気象学」を本年も同じ時期に開催します。  
 この講座は新しい気象学の普及をめざし、主として小・中・高校の地学・理科担当教師を  
 目標として行なうものですから、特に教職にある方の多数の御参加を希望いたします。

### 記

期 日	昭和47年7月24日(月)～7月29日(土) 午後5:30より ただし、7月29日(土)は午後1:30より
場 所	東京都千代田区大手町1の3の4 気象庁内気象庁講堂 但し 台風来しゅう時には講堂の使用が不能になりますので、会場を他に 変更することもあります。なお、冷房は完備しています。
対 象	小・中・高校の理科担当教師および気象愛好者を主体とし、その他学生お よび一般の希望者。
受 講 料	一般 2,800円 教員2,500円, 気象学会員・日本地学会員 2,200円 学生 2,000円
申 込 先 お よ び 期 日	東京都千代田区大手町1の3の4 気象庁内日本気象学会事務局に 昭和47年7月20日までに申込みのこと。
申 込 方 法	下記の様式の申込用紙(縦13cm×横18cmの大きさ)に記入の上、受講料お よび必要な書類を添え、現金書留にて昭和47年7月20日まで事務局宛申込 みのこと。参加決定次第に受講証を返送します。但し定員に達し次第締切 ります。
特 典	受講者には講義全内容の講義録を無料配布します。全講義終了後、受講者 には受講証を交付し、全講義出席者には日本気象学会入会の資格および入会 金の免除、学会出版物についての便宜をはかります。
講 義 録	地方在住者など本講義に出席できず、講義録のみ希望される方は学会事務 局あて必要部数を申込んで下さい。1部700円、送料別。申込みのあった 方に対しては、送料を加算し代金を請求し、事務局で代金受取次第、8月 月上旬に講義録を発送します。なお、刊行部数が少ないので予約制をとります。 希望者はできるだけ早めに申込んで下さい。申込み締切は7月20日。

## 第6回 夏期大学「新しい気象学」教室 講義日程表

## —環境汚染特集—

講義日	時間	講義演題	講師
1日目 7月24日(月)	P.M. 5.30 } 8.40	大気大循環と汚染物質 気候変動と人為的原因—主として 環境汚染に関連して—	菊地幸雄(気大) 根本順吉(気象庁)
2日目 7月25日(火)	P.M. 5.30 } 8.40	対流圏の汚染 燃焼による空気成分(酸素と炭酸 ガス)の変化	川村清(気研) 当舎万寿夫(気研)
3日目 7月26日(水)	P.M. 5.30 } 8.40	海洋汚染 人工放射能による大気汚染	杉浦吉雄(気研) 葛城幸雄(気研)
4日目 7月27日(木)	P.M. 5.30 } 8.40	放射観測による大気汚染の現状 都市汚染に対する大気拡散研究の 現状	藤本文彦(高層台) 伊藤昭三(気象協会)
5日目 7月28日(金)	P.M. 5.30 } 8.40	都市地域大気汚染 大気汚染物質の測定法	大喜多敏一(国立公衆衛生院) 天谷和夫(工業技術院)
6日目 7月29日(土)	A.M. 10.00 P.M. 1.30 } 4.40	公害資源研究所見学 局地気象と大気汚染 大気汚染予報について	河村武(気象庁) 粕谷光雄(気象庁)

注) 講師の都合により講義の順序に多少の変更があるかもしれません。

..... <切り取り線> .....

## 第6回 夏期大学「新しい気象学」教室 受講申込書

東京都千代田区大手町1の3の4 (〒100)

日本気象学会事務局 御中

第6回 夏期大学の受講を希望いたしますので、受講料を添えて申込みます。

昭和47年 月 日

氏名 年令 才 職業

自宅住所 電( )

勤務先 電( )

所属学会

- ◎ 現職教師の方、日本気象学会員、日本地学会員、学生の方は簡単な証明書を添えて下さい。
- ◎ 申込期日は7月20日までですが、定員をオーバーした場合は申込みをお断りすることがあります。